

せいけん
詩集

第八十四篇

作：近藤せいけん

「旅立つ君に」

さくらの花の咲く頃

君に会い

同じ学び舎で 幾歳月

美しい時 若い時

過ぎる日は 早く

今日 別離の日

校庭に咲く 白い

白木蓮の花に見送られて

今 旅立ちます

互に手を握り 手をふり

君との別れ 幸多かれ

春風に優しく 送られ

友との別れ

それぞれの 旅立ち

美しい時 若い時

過ぎる日は 早く

今日 別離の日

君のひとつづつのくせ

見おさめて 胸にしまう

君よ ありがとう 君よ 幸多かれ